



安全で安心なまちを目指して

【問い合わせ】
町住民生活課
生活安全グループ
☎ 73-7510

道内で約 4,270 万円の被害！



「振り込み詐欺」にご注意を

7月4日から8日にかけて、道内で「振り込み詐欺」の被害が発生し、約4,270万円もの被害が発生しました。

振り込み詐欺は、子どもや親戚だけでなく、警察官や銀行員・弁護士など、さまざまな人間になりすまし巧みに金銭を要求します。

主な振り込み詐欺の手口をまとめると、次のとおりです。

【手口】

- 「カゼをひいた」「のどにポリプができた」などと言い、声が違うことへの違和感を無くす
- 「携帯電話を落とした」「電話番号を変えた」などのうその話で別の連絡先を教える
- 「会社の大切なお金を落とした」「事故をおこしてしまい、急にまとまったお金がいる」など、今すぐにお金が必要なことを伝え、お金の振込みもしくは直接、現金受取り役に渡すよう指示する

- 「還付金があるのでATMへ行ってください」などと連絡し、無人ATMから携帯電話で連絡を取りながらATMを操作させる

渡す前にまず相談

このように、多種多様な振り込み詐欺の手口には、次のような対策を心掛けましょう。

○常に留守番電話にする

犯人は声を録音されることをいやがりま

○いつも連絡を取っている番号に連絡する

「電話番号が変わった」は信じてはいけません

○言葉を決める

あやしい電話が来たときのために家族だけがわかる合言葉を決めましょう

○相手の指示でATMを操作しない

ATMで還付金を返還することはありません。「還付金があるのでATMに行ってください」と言われた場合は、家族や警察に相談しましょう

振り込み詐欺は、家族を心配する心につけ込んだ悪質な手口です！

どんな理由があっても、知らない人にお金を渡してはいけません！

主な振り込み詐欺

- 【オレオレ詐欺】子どもや孫などを装ってお金を要求する詐欺
- 【架空請求詐欺】覚えのない商品やサービスの代金を請求し、金品をだまし取る詐欺
- 【融資保証金詐欺】資金繰りに窮した個人や中小企業者に対してお金をだまし取る詐欺
- 【還付金詐欺】役所名やすでに廃止されている公的機関などの職員を装ってお金を要求する詐欺



ごみ分別のご協力をお願いします



【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策グループ
☎ 73-7511

ごみステーションへの不法投棄 マナー違反のごみが増えていきます！

町内約550カ所あるごみステーションの一部で、違反ごみの排出（不法投棄・無分別）が増加しています。

同一町内会でも普段利用しないステーションへ排出する方、他の町内会と思われる通りすがりの方、町指定ごみ袋以外の袋で排出された町民以外と思われる方などの分別されていないごみが排出され、近隣住民より苦情が増加しています。

町では、分別されていない違反ごみが排出された場合は、注意喚起と再分別を行なってもらうために違反シールを貼り、一定期間回収を行わないようにしています。

しかし、再分別されないまま長期間放置されると、特に生ごみが混入している場合には腐敗臭や害虫の発生、ステーションの排出スペースがなくなるなどの問題もあり、町としても苦慮しているところです。

町では、再分別されない違反ごみ

は一定期間経過後に回収し、排出者を特定するためにごみの内容を確認します。名前などが確定できた場合には排出者に指導と再分別の協力をお願いしています。

ごみステーションのガラス対策（お願い）

ガラスによるごみステーションへの排出ごみの散乱被害が多発しています。ごみステーションにおけるごみの散乱は、まちの衛生・美化や効率的な収集作業の妨げになるだけでなく、ステーション利用者同士のトラブルの原因にもなります。利用する皆さんによる適正な管理をお願いします。

ガラスは非常に優れた「視覚」に

よってえさを探しています。また、記憶力と学習能力が高く、えさがある場所を何十カ所も覚えることができ、生ごみを簡単に得られるごみステーションはガラスの格好のえさ場となります。

ガラスにごみ（えさ）を見つけれないようにすること、ガラスにごみ（えさ）を取られないような物理的な対策をすることがガラス対策のポイントです。具体的な対策は次のようなものが挙げられます。

①ごみ出しマナーを守る

ごみは、地域ごとに決められた日時・方法・ごみステーションに出しましょう。収集日や収集時間を守らずに出すと、収集されずに放置される時間が長くなり、ガラスに発見される時間を多く与えます。

②ガラス除けネットでごみをしっかりと覆う

金属製ごみステーションが設置されていない場合はガラス除けネットを使用することが多いですが、ネットの網目はガラスのくちばしが通らない程度の細かいものを使い、ごみ袋がはみ出さないようにごみ全体を包み込むように覆いましょう。ごみがネットからはみ出しているとガラスがごみを引っ張り出してしまいます。また、鎖などでおもりをつける

堆肥

「栗肥土」好評販売中！

栗肥土は、役場、角田農村環境改善センター、南部公民館で随時販売しています。ぜひ、ご活用ください。

【価格】
1袋(10kg) 300円

と、ネットが風などでめくれたり、ガラスがくちばしでネットを持ち上げることを防ぐことができます。

金属製ごみステーションの場合でも、下部や側面の網目からごみをつかれることがあります。ごみステーション内にプラスチック製の衣装ケースや発泡スチロールの箱を設置しその中に生ごみを入れたり、ごみステーションの下部や側面の部分に板を張るなどの対応によりガラスの被害を防ぐことができます。

ガラス対策に最も大切なことは、ごみ出しマナーを住民の皆さんに守っていただくことです。皆さんのご協力をお願いします。

